

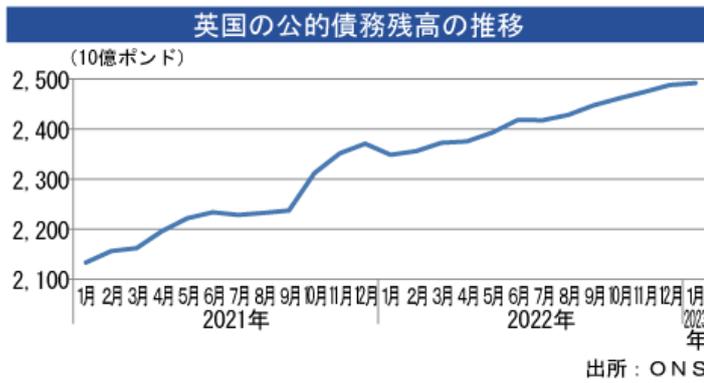


Economic Media Bulletin Ltd.

30 St Olav's Court, Lower Road, Canada Water, London SE16 2XB UK
Tel : +44 20 7064 0600 E-mail : sales@emb-media.com

財政収支、1月は黒字縮小 所得税・法人税収が増加も

英国の政府統計局(ONS)は21日、1月の公共部門純借入額(PSNB、金融介入の影響除く)がマイナス54億2,100万ポンドとなったと発表した。黒字幅は1年前の125億900万ポンドから縮小している。



うち所得税(キャピタルゲイン税含む)は22.4%、法人税は79.2%それぞれ増えた。歳出は851億9,600万ポンドと16.4%増加。うち社会保障費は7.6%拡大している。

1月末時点の公的債務残高は2兆4,921億ポンドと、1年前から1,434億ポンド増加。対国内総生産(GDP)比では98.9%と1.2ポイント上昇した。

財政方針の基軸となる経済予測を行う予算責任局(OBR)は、2022年4月~23年1月のPSNBが12月時点の予測額を220億ポンド下回っていると説明している。

PSNBは国、地方、公営企業の財政赤字額を示す。国の歳入は前年同月比13.2%増の1,078億1,000万ポ

NEWS HEADLINES

TOP NEWS - 英国

【経済】財政収支、1月は黒字縮小

英国

- 【金融】金融HSBC、通期は7.3%増益
- 【車両】JLR、欧州3カ所に自動運転技術ハブ開設
- 【商業】Tesco、店舗スタッフの時給7%引き上げ
- 【商業】独アルディ、ロンドン都市圏の店舗倍増へ
- 【車両】EOチャージング、8千万ドル調達
- 【食品】プリュードッグ、中国福建省で合弁生産へ
- 【経済】英企業、週休3日でも収入変わらず

ドイツ

- 【経済】独経済、ウクライナ侵攻で1千億ユーロ損失
- 【経済】独景気期待指数、2月は改善
- 【車両】VW、排ガス不正問題で大規模リコールも

フランス

- 【公益】エンジー、通期は29.8%増益
- 【製造】防衛タレス、UAE事業拡大へ=従業員倍増
- 【車両】フォルシア、コックピット部門を印社に売却

EU

- 【経済】2月は分岐点越え
- 【車両】欧州新車登録、1月は10.7%増加

その他西欧

- 1 【食品】アルコール飲料カンパリ、通期は19.1%増益 7
- 【化学】石油セブサ、水素事業でオランダ社と覚書 7
- 2 【運輸】スペイン国鉄トップらが辞任=車両発注ミス 8
- 2 【車両】レプソル、配車ボルトと電動化促進で提携 8
- 2 【政治】オランダ、北海で露の破壊工作準備を阻止 8
- 3 【車両】ポルトガル自動車生産、1月は17.4%増加 9
- 3 【経済】スイスの時計輸出、1月は8.6%拡大 9
- 3 【社会】トルコ南部ハタイ県で地震、6人死亡 9

中東欧

- 【政治】プーチン大統領が教書演説 10
- 【経済】ポーランドのインフレ率、1月は17.2% 11
- 【製造】ドロナミクス、MENA進出に向け資金調達 11
- 【経済】ロシア経済、2022年は2.1%縮小 11

特集

- 5 【自動車統計】1月の欧州国別新車登録台数 12
- 5 【自動車統計】1月の欧州メーカー別新車登録台数 13

マーケット情報、その他

- 6 商品市況 14
- 6 クロスレート 14
- 7 マーケット情報 為替と株式 15

【英国—金融】

金融 H S B C、通期は 7.3% 増益

英国の金融大手 H S B C ホールディングスは 21 日、2022 年 12 月期の税引き前利益が 175 億 2,800 万ドルとなり、前期比 7.3% 増加したと発表した。金利上昇が収益拡大に寄与した。

税引き前利益を地域別に見ると、アジアは 137 億 2,400 万ドルと、12% 増加。北米は 16 億 6,600 万ドルで、21.3% 伸びた。中東・北アフリカは 19.5% 増の 17 億ドルだった。南米は 10.5 倍に拡大している。一方、欧州は 4 億 1,500 万ドルの赤字に沈んだ。

全体の税引き前利益は、特別損益と為替変動の影響を除くと 240 億 1,000 万ドルで、16.5% 拡大。これを部門

別に見ると、ウェルス & パーソナルバンキング部門は 27%、コマーシャルバンキング部門は 24.3% それぞれ拡大した。投資銀行業務を含むグローバルバンキング & マーケット部門は 7.9% 増えた。

グループの業務粗利益は 4.4% 増の 517 億 2,700 万ドル。「パーゼル 3」全面適用時の普通株式等ティア 1 レシオ (自己資本比率) は期末時点で 14.2% と、1 年前から 1.6 ポイント低下した。

同行は今年について、有形株主資本利益率 (R o T E) 12% 超を達成できると予想。ティア 1 レシオは、中期目標とする 14 ~ 14.5% の範囲になるとしている。

【英国—車両】

J L R、欧州 3 カ所に自動運転技術ハブ開設

インドの自動車大手タタ・モーターズ傘下の英高級車メーカー、ジャガー・ランドローバー (J L R) は 21 日、ドイツ南部ミュンヘンとイタリア北東部ポローニャ、スペインの首都マドリードの 3 カ所にエンジニアリング拠点を新設すると発表した。次世代の自動運転システムや人工知能 (A I) を活用したサービス開発を加速させる狙いで、エンジニア 100 人近くを新規採用する。

J L R は現在、米国、ハンガリー、アイルランド、英国、中国、インドの計 6 カ所にエンジニアリング拠点を

保有し、1,100 人以上のエンジニアを抱える。

同社は 2025 年までに「ジャガー」ブランドの全モデルを完全電動化するほか、30 年までに自社の全モデルで電動版を市場投入する目標を掲げる。昨年には、米国の半導体大手エヌビディアと次世代の自動運転システムの開発などで提携。25 年以降は全ての新車開発をエヌビディアの自動運転プラットフォームをベースに行う計画だ。[労務]

【英国—商業】

テスコ、店舗スタッフの時給 7% 引き上げ

英国のスーパー最大手テスコは 20 日、店舗で働く従業員およそ 22 万人の基本時給を 7% 引き上げることで、小売流通関連労働組合 (U S D A W) と合意したと発表した。過去 10 カ月で 3 回目の賃上げとなる。新たな給与体系は 4 月 2 日から適用される。

これにより全国の店舗で、時給が現在の 10.2 ポンドから 11.02 ポンドとなる。ロンドン中心部の店舗では 11.95 ポンド、ロンドン都市圏では 11.75 ポンドに引き上げるほか、店舗の日常業務の取りまとめなどを行う「シフトリーダー」には 13.28 ポンドを支払う。一方で、昨年 7 月 24 日以前に仕事を始めた店舗スタッフについ

ては、休日勤務の割増分を基本時給の 25% から 17% に引き下げる方針だ。

今回の時給引き上げに伴う費用は 2 億 3,000 万ポンドを見込む。昨年の賃上げに伴う人件費の増加分は 4 億 5,000 万ポンドだった。

インフレ加速を受け、英国のスーパー各社は相次いで給与の引き上げを行っている。セインズベリーは 1 月に店舗と物流拠点の従業員およそ 12 万 7,000 人の時給を 11 ポンド超に引き上げると発表したほか、アズダは時給を 10% 上げることを決めており、11 万 5,000 人以上が対象となる。[労務]

【英国—商業】**独アルディ、ロンドン都市圏の店舗倍増へ**

ドイツの格安スーパー大手アルディは20日、ロンドン都市圏を取り巻く高速道路M25号線内の店舗数を現在の60店から倍増する計画を発表した。約2,400人を新規採用する。同社は英国での事業展開を加速させており、先には、年内に英国で6,000人を雇用すると表明している。

アルディは新店舗の条件として、2万平方フィート(約1,900平方メートル)の敷地面積と、約100台分の駐車スペースが必要だと説明。幹線道路沿いなど目立つ場所にあり、アクセスの良い立地を検討しているという。同時に、小型店舗「アルディ・ローカル」向けに、敷地面積5,000平方フィート程の土地も探している。

アルディは、2022年末時点で英国のスーパー第4位に

浮上するなど同国事業が好調な一方で、ロンドン都市部では店舗数が少なく存在感が薄いと分析。街の中心地や新興住宅街など、不動産開発に適した場所での店舗新設を目指している。不動産会社には、所有権(フリーホールド)用地の場合は価格の1.5%、借地権(リースホールド)用地の場合は初年度賃料の10%を仲介手数料として支払うとしている。

市場調査会社カンター・ワールドパネルによると、アルディの英国での売上高は22年12月25日までの12週間で前年同期比27%増加。現在は国内で990店舗超を運営し、市場シェアは9.1%を誇る。25年までに英国で1,200店舗の展開を目指しており、今年は7億ポンドを投じる見通し。

【英国—車両】**E Oチャージング、8千万ドル調達**

電気自動車(EV)向け充電インフラを手がける英E Oチャージングは21日、最新の資金調達ラウンドで8,000万ドルを確保したと発表した。事業拡大と世界展開の加速に振り向ける。出資額に基づいたE Oチャージングの評価額は明らかにされていない。

今回のラウンドは、既存株主で英財務省の充電インフラ投資ファンド(CIIF)を運営するズーク(Zouk)・キャピタルが主導し、再生可能エネルギーファンドのボルテックス(Vortex)・エナジーが参加した。ボルテックスには、エジプトの大手投資銀行EFGエルメスとアラブ首長国連邦(UAE)アブダビ首長国の政府系投資機関が出資する。

E Oチャージングは2014年の設立。電気トラックや電気バスなど商用車のフリート向け充電サービスを手がけ、コンサルティングから充電インフラ、グリッド接続、運用・保守までさまざまなサービスを提供する。顧客にはインターネット通販大手アマゾン・コムや郵便・物流大手ドイツポストDHL、配車サービス大手ウーバー、英国のスーパー最大手Tescoなどが名を連ね、充電設備のネットワークは世界で8万台を超える。

同社は昨年、ニューヨークに上場する特別目的買収会社(SPAC)ファースト・リザーブ・サステナブル・グロウスとの合併による上場を目指したが、SPAC市場の低迷により計画を断念した。[環境ニュース]

【英国—食品】**ブリュードッグ、中国福建省で合併生産へ**

クラフトビールを手がける英国のブリュードッグ(BrewDog)は20日、3月末までに中国で主力ブランド「パンクIPA」などのビール生産を開始すると発表した。

これに向け、世界最大手のアンハイザー・ブッシュ・インベブ(ABインベブ、ベルギー)傘下のバドワイザーAPCの中国部門、バドワイザー・チャイナ(百威啤酒)と合併会社を設立する計画。福建省莆田にあるバドワイザー工場を拠点に、クラフトビール「ヘイジージェーン(Hazy Jane)」や「エルビス・ジュース」も現地生

産する予定だ。

ブリュードッグは2015年に中国に進出。2020年に上海にバーを1店舗開設している。さらに向こう5年間で、中国各地に最大10店舗を新規出店する考えだ。

同社は2020年にロンドンでの新規株式公開(IPO)を予定していたものの、新型コロナウイルスのパンデミック(世界的大流行)を受け計画を延期。翌21年にはアサヒビールと日本で合併会社を設立している。[日本企業の動向]

英企業、週休 3 日でも収入変わらず

英国のケンブリッジ大学は 21 日、週休 3 日でも収入はほとんど変わらない半面、従業員のストレスと病欠が減り、離職率も低下するとの調査結果を明らかにした。調査に参加した企業の 9 割超は、恒久的もしくは試験的に週 4 日勤務を続ける方針だという。

この調査は 2022 年 6 ~ 12 月の 6 カ月間行われ、計 2,900 人の従業員を抱える 61 社が参加。給与水準を維持したまま、全従業員の勤務時間を 20% 減らした。その結果、従業員の 71% が極度の疲労が軽減したと回答。39% はス

トレスが減ったと答えた。

また、前年同期と比べ、病欠日数は 65%、離職する従業員は 57% 減少。一方、収入はほとんど変わらず、23 社では平均 1.4% 増加した。

こうした結果を受け、調査に参加した 61 社のうち 9 割を超える 56 社が今後も週 4 日勤務を続ける意向を示した。うち 18 社は恒久的に週 4 日勤務に切り替えるという。

今回の調査には、小売りや金融、IT (情報技術)、ホスピタリティー、医療など、幅広い分野の企業が参加。

従業員数が 25 人以下の企業が 66% を占め、50 人以上の企業は 22% だった。研究に参加した米ボストン大学のジュリエット・ショア教授は、さまざまな規模の企業で安定した結果が出たことから、多様な組織に有効なイノベーションだと証明されたとしている。
[労務]



【ドイツ—経済】

独経済、ウクライナ侵攻で 1 千億ユーロ損失

ドイツ経済研究所 (DIW) のマルセル・フラッツシャー所長は、ロシアのウクライナ侵攻とそれを受けたエネルギー価格の上昇がドイツ経済に与えた損失は、1,000 億ユーロに上るとの見解を明らかにした。国内総生産 (GDP) の約 2.5% に当たる。独紙ライニシェ・ポストが 20 日伝えた。

フラッツシャー氏は、ドイツ経済がロシア産エネルギーに依存していたことに加え、エネルギー集約型産業の割合が高く、輸出と世界的なサプライチェーン (供給網) に大きく頼っていることから、ウクライナ危機の影響を色濃く受けたと指摘。ドイツ政府の介入と暖冬により打撃は和らげられたものの、今後も影響は続き、リセッション (景気後退) 入りの可能性があるとしている。

同氏はまた、エネルギー価格の高騰は向こう数十年にわたり、ドイツにとって不利な競争条件としてとどまるとの見方を示した。政治家や企業はこうしたコストをイノベーションと生産性の向上で補う必要があるとし、政府は化石燃料への多額の補助金を打ち切るべきだと指摘。エネルギー節減やデジタル・経済の変革の受け入れを進めなければ、ビジネス拠点としてのドイツの地位が恒久的に損なわれると警鐘を鳴らしている。

一方、ドイツ商工会議所連合会 (DIHK) は、侵攻開始から 2023 年末までにドイツ経済が被る損失は、GDP の 4% に相当する 1,600 億ユーロに上るとの見通しを示している。

【ドイツ—経済】

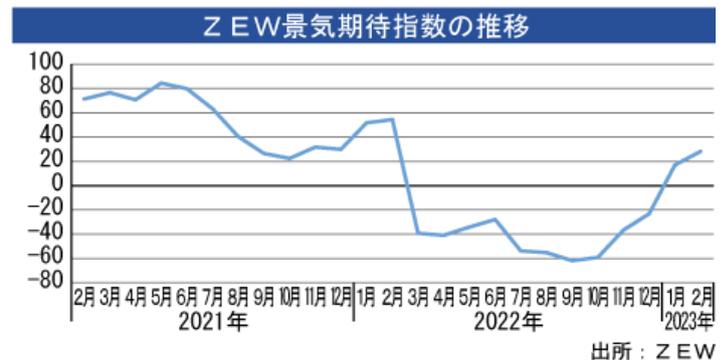
独景気期待指数、2 月は改善

欧州経済研究センター (ZEW) は 21 日、2 月のドイツの景気期待指数が 28.1 ポイントになったと発表した。前月から 11.2 ポイント上昇。現況指数も 1 月を上回っている。

景気期待指数は向こう 6 カ月間に国内経済が「改善する」と回答した割合から「悪化する」の割合を差し引いて算出する。今回の調査は 2 月 13 ~ 20 日に、アナリスト 171 人に見通しを尋ねた。現況指数はマイナス 45.1 ポイントと、前月から 13.5 ポイント上向いた。

ZEW のアヒム・ワンバッハ所長は、前月と同様、エネルギーや輸出・消費関連部門での増益への期待の高まりが寄与したと指摘した。

ユーロ圏の 1 月の景気期待指数は 29.7 ポイントと、前月から 13 ポイント改善。現況指数は 13.2 ポイント上昇し、マイナス 41.6 ポイントとなった。



【ドイツ—車両】

VW、排ガス不正問題で大規模リコールも

ドイツの自動車大手フォルクスワーゲン（VW）の排ガス不正を巡り非政府組織（NGO）がドイツ連邦陸運局（KBA）を提訴していた裁判で、北部シュレスウィヒの行政裁判所は20日、原告の主張を認める判断を下した。これにより、VWは約1,000万台のリコール（無料の回収・修理）を迫られる可能性がある。

裁判は環境NGOのドイツ環境支援協会（DUH）が起こしたもので、原告は、VWの車両には不正ソフトだけでなく、エンジンに排ガス検査を欺くための装置が取り付けられていると指摘。KBAは不正ソフトについては対処を命じたが、装置はそのままになっている。DUHはこのため、KBAはVWに装置の除去を命じる必要

があると主張していた。

DUHは今回の判決を歓迎すると同時に、同様の理由で高級車大手BMWやメルセデス・ベンツ・グループ（旧ダイムラー）の問題車両についても、リコールに向けてKBAとの係争を続けていくと述べた。一方、VWは裁判所から正式な説明を受けた後で今後の方針を決定するとしている。

VWの排ガス不正は2015年に発覚。同社は世界全体でこうした車両約1,100万台を販売したことを認めており、罰金の支払いやリコールなどの費用は昨年までに総額320億ユーロ以上に達している。

【フランス—公益】

エンジー、通期は29.8%増益

フランスのエネルギー大手エンジーは21日、2022年12月通期のEBITDA（利払い・税引き・償却前利益）が137億1,300万ユーロとなり、前年同期比29.8%増加したと発表した。エネルギー価格の上昇が全体を押し上げた。

EBIT（利払い・税引き前利益）は47.2%増の90億4,500万ユーロ。うちサーマル事業は46.6%拡大。再生可能エネルギー事業は19.1%、ネットワーク事業は0.5%それぞれ増えた。

全体の売上高は62.2%増の938億6,500万ユーロ。純利益は2億1,600万ユーロと、94.1%縮小した。12月末時点の純債務は241億ユーロで、昨年末から13億ユーロ低下した。

同社は今年について、純利益が34億～40億に落ち着くと予想。また取締役会は既に、配当を昨年の1株当たり0.85ユーロから1.40ユーロに、約65%増加させることを提案した。

【フランス—製造】

防衛タレス、UAE事業拡大へ＝従業員倍増

フランスの防衛エレクトロニクス大手タレスは、アラブ首長国連邦（UAE）事業の拡大を計画しているようだ。現地子会社の従業員を倍増させる予定という。国際開発部門のパスカル・スリース・シニア・エグゼクティブ・バイスプレジデントへのインタビューを元に、ザ・ナショナルが21日伝えた。

スリース氏によると、タレスは現地生産化の推進に向け、同国企業からの調達額を増やすとともに、エンジニアリング事業を強化する。アブダビ首長国のタワザン（Tawazun）工業団地にレーダー製品の開発拠点を設置する計画もあるという。また、防衛関連機器の生産に関する

機会を探るため、UAE政府と交渉を進めている。

レーダーや無線通信、防衛航空宇宙技術の開発を手がけるUAE子会社タレス・エマラット・テクノロジーについては、従業員を2025年までに300人に倍増する。うち3割はUAE国民を採用する予定だ。

スリース氏は、タレスのUAE事業は設立3年で急成長しており、中東市場はグループ売上高の約10%を占める「非常に重要な地域」だと説明。サプライチェーン（供給網）において、UAEや関連企業のプレゼンスを高めていくとしている。[労務]

【フランス—車両】

フォルシア、コックピット部門を印社に売却

フランスの自動車部品大手フォルシアは、自動車業界向けの製造・物流サービスを手がける「SASコックピット・モジュールズ」部門を、インドのマザーソン (Motherson) ・グループに売却することで合意したと発表した。取引額は 5 億 4,000 万ユーロ。

フォルシアは昨年、ドイツの自動車用照明機器メーカー、ヘラーとの統合により新会社「フォルビア (Forvia) 」グループを結成。フォルシアのパトリック・コラー最高経営責任者 (CEO) は今回の事業売却により、フォルビアが中核事業に一層注力できるようになる

としている。

フォルビアは今年末までに 10 億ユーロ相当の非戦略的資産を売却する計画。昨年 11 月に発表した「パワー 25」計画の一環として、連結純負債の圧縮を進める。

SAS は 1996 年、ドイツ南西部バーデン・ビュルテンベルク州カールスルーエを本拠に設立。欧州、アジア、米大陸の少なくとも 24 カ所の拠点で合わせて 5,000 人以上の従業員を擁する。2022 年の売上高は 8 億 9,600 万ユーロだった。

【EU—経済】

2 月は分岐点越え

ユーロ圏総合 PMI = 速報値

米国の金融情報サービス大手 S & P グローバルは 21 日、2 月のユーロ圏総合 PMI (購買担当者景気指数、速報値) が 52.3 となったと発表した。1 月から 2 ポイント改善し、過去 9 カ月で最高を記録。景気の「改善」と「悪化」の境目である 50 を、2 カ月連続で上回っている。

過去 16 カ月で最小となった。事業見通しは 1 年ぶりの高水準。雇用の増加幅は、前月から縮小した。

サービス業も改善

ユーロ圏のサービス業 PMI は 53 と、前月から 2.2 ポイント上昇。国別ではドイツが 51.3 と、前月から 0.6 ポイント上向いた。過去 8 カ月で最も高い。フランスは 3.4 ポイント上がり 52.8 と、過去 5 カ月で最高となった。

S & P グローバルのクリス・ウィリアムソン首席ビジネス・エコノミストは、「2 月のユーロ圏経済は、サービス部門の好調ぶりを背景に、予想を大幅に上回る成長を見せた」とコメント。過去 2 年にわたる新型コロナウイルスのパンデミック (世界的大流行) に起因する原材料の供給遅延が緩和された結果、価格決定権がサプライヤーから工場の購買責任者に移り、生産者物価の上昇率を下げていると分析した。

英も分岐点越え

2 月の英国の総合 PMI (速報値) は 53。前月から 4.5 ポイント上昇し、7 カ月ぶりに分岐点を上回った。過去 8 カ月で最高を記録している。新規受注は過去 7 カ月で初めて増加。雇用の伸びは昨年 10 月以降で最も大きかった。

製造業 PMI は 49.2 で前月から 2.2 ポイント上昇。過去 7 カ月で最高に達した。サービス業 PMI は 4.6 ポイント上がり 53.3 と、過去 8 カ月で最も高い。

2 月の PMI 速報値			
		2 月速報値	1 月確定値
ユーロ圏	総合	52.3	50.3
	製造業	48.5	48.8
	サービス業	53.0	50.8
ドイツ	総合	51.1	49.9
	製造業	46.5	47.3
	サービス業	51.3	50.7
フランス	総合	51.6	49.1
	製造業	47.9	50.5
	サービス業	52.8	49.4
英国	総合	53.0	48.5
	製造業	49.2	47.0
	サービス業	53.3	48.7

出所：S & P グローバル

ユーロ圏の製造業 PMI は 48.5 と、前月から 0.3 ポイント低下。生産高は昨年 5 月以降で初めて拡大した。新規受注の落ち込み幅は、過去 9 カ月で最小となっている。

製造業 PMI の国別データを見ると、ドイツは 46.5 と、前月から 0.8 ポイント低下。過去 3 カ月で最も低い。フランスは 2.6 ポイント下がって 47.9 となり、過去 4 カ月で最低だった。

ユーロ圏総合指数のうち、仕入れ価格の上昇ペースは減速したものの、なお高水準にある。出荷価格の伸びは

【EU—車両】

欧州新車登録、1月は10.7%増加

欧州自動車工業会（ACEA）は21日、1月の欧州30カ国の新車登録台数が91万1,064台となり、前年同月比10.7%増加したと発表した。ドイツを除く主要4カ国は軒並み1年前を上回り、全体では6カ月連続のプラスとなった。

30カ国に含まれるのは、欧州連合（EU）26カ国（マルタ除く）と欧州自由貿易連合（EFTA）3カ国、英国。

主要5カ国では、ドイツが2.6%減の17万9,247台。英国は14.7%増の13万1,994台、フランスは8.8%増の11万1,939台、イタリアは19%増の12万8,437台、スペインは51.4%増の6万4,147台だった。

30カ国をメーカー別に見ると、欧州最大手のドイツのフォルクスワーゲン（VW）グループは11.9%増の23

万8,000台。欧米ステランティスは0.2%減の15万6,553台、フランスのルノー・グループは24%増の9万4,889台だった。ドイツのBMWグループは10.8%減の5万5,448台、メルセデス・ベンツ・グループ（旧ダイムラー）は7.5%減の3万5,977台となっている。

日本車ではトヨタ自動車（レクサス含む）が11.4%増の7万3,299台。日産自動車は21.3%増の1万9,343台、マツダは42.1%増の1万4,950台、ホンダは14.2%減の4,690台、三菱自動車は33.4%減の2,496台だった。韓国の現代自動車グループは0.7%増の8万5,444台となっている。

EUで見ると、1月の新車登録台数は前年同月比11.3%増の76万41台だった。

【関連表は12、13ページ】

【イタリア—食品】

アルコール飲料カンパリ、通期は19.1%増益

イタリアのアルコール飲料大手ダビデ・カンパリ・ミラノは21日、2022年12月通期のEBIT（利払い・税引前利益、特別損益除く）が5億6,990万ユーロとなり、前期比19.1%だったと発表した。注力ブランドが好調で、値上げも追い風となった。

純売上高は継続事業ベースで16.4%増の26億9,760万ユーロ。地域別に見ると、主力の米大陸は実質16.6%伸び、足元の南欧・中東・アフリカは18.2%上向いた。北欧・中東欧は14.9%、アジア太平洋は12.4%それぞれ拡大している。

注力ブランドに限ると、「アペロール（Aperol）」は28.2%大きく伸びた。リキュールの「カンパリ」は

23.8%、バーボンの「ワイルドターキー」は21.4%上向いた。ジャマイカのラム類は15.5%拡大し、リキュールの「グラン・マルニエ」は1.3%増加している。一方、ウオッカ「スカイ（SKYY）」は前年から1.8%減った。

ボブ・クンツコンセウィッツ最高経営責任者（CEO）は2023年について、食前酒やバーボン、テキーラといった主力商品の生産量を倍増させることを目指し、サプライチェーン（供給網）への投資を加速させると述べた。インフレ加速などマクロ環境は依然として厳しい状況だが、好業績を維持できるとの見通しを示している。

【スペイン—化学】

石油セプサ、水素事業でオランダ社と覚書

スペインの石油大手セプサ（Cepsa）は20日、オランダ・ロッテルダム港のACEターミナルと、グリーン水素事業での提携に向けた覚書を結んだと発表した。セプサが供給するグリーン・アンモニアを同ターミナルで水素に再転換し、オランダや欧州北西部の製造業および海運企業に供給する計画。

セプサはスペイン南部アンダルシア地方で、30億ユーロを投じて計2ギガワットのグリーン水素生産施設の建設を進めており、年間最大30万トンのグリーン水素生産を見込んでいる。同社とロッテルダム港は昨年10月、欧州南部と北部を結ぶ「グリーン水素回廊」構築に向けた協力で合意。セプサがスペイン南部で生産したグリーン水素をアンモニアなどに転換した上で、南部アル

ヘシラス（Algeciras）港からロッテルダム港に海上輸送する計画となっている。

これに向け、ロッテルダム港側ではオランダ国営の送ガス会社ガスニー（Gasunie）とバルクターミナル運営大手HESインターナショナル、液体化学製品の物流とターミナル運営を手がけるロイヤル・ボパック（Royal Vopak）が合併でACEターミナルを設立し、受け入れ施設の建設に着手していた。

セプサのマーティン・ウェスラー最高経営責任者（CEO）は、「今回の提携により、グリーン水素回廊プロジェクトが現実のものとなり、アンダルシア・グリーン水素バレーの国際的な可能性が高まる」としている。[環境ニュース]

【スペイン—運輸】

スペイン国鉄トップらが辞任＝車両発注ミス

スペイン国鉄（RENFE）がトンネルを通れない鉄道車両を発注した問題を巡り、同社トップと運輸省の副大臣が 20 日、辞任した。この問題ではすでに、RENFE の幹部 1 人と鉄道インフラ管理機構（ADIF）の軌道技術担当責任者も辞任している。ドイチェ・ウエレなどが伝えた。

この車両は、北部アストゥリアス州やカンタブリア州などの通勤用や中距離用の車両を更新するもので、RENFE は 2020 年にスペインの鉄道車両大手 CAF に発注。発注額は 31 両で 2 億 5,800 万ユーロだった。しかし CAF は、車両の幅が広すぎて一部のトンネルに入れないことに気づき、21 年に製造を中断していた。REN

FE が 2 月初め、設計上の問題で車両の製造が遅れると発表したことで、こうした発注ミスが明らかになった。車両の納入は 2 年遅れて 26 年となる。

サンチェスヒメネス運輸・移動・都市政策相は、20 日にアストゥリアス州とカンタブリア州の知事と会談し、ミスが発生した経緯を説明。政府も RENFE もミスの発見が早かったため、損失は回避できたと説明している。ただカンタブリア州は、遅れに伴う補償を要求している。

スペイン北部の鉄道網は 19 世紀に建設されたもので山岳地帯を走るが、トンネルの大きさが現在の標準的なトンネルの寸法とは異なっている。[労務]

【スペイン—車両】

レプソル、配車ボルトと電動化促進で提携

スペインの石油大手レプソルは 21 日、配車サービスを手がけるエストニアのボルト（Bolt）と提携し、国内でボルトを利用する小規模なフリート事業や個人事業主による運転手付き配車サービス（VTC）、タクシーの車両電動化を促進すると発表した。こうした車両に対し、100%再生可能エネルギーの電力による充電サービスを提供する。

レプソルはボルトの公認エネルギーサプライヤーとなり、供給する電力が 100%再生可能エネルギーであることを保証する。ボルトの顧客には「ボルトVIP」プ

ログラムにより、自宅やオフィスでの充電ポイントの設置と電力供給を一括して提供し、レプソルが運営する公共充電ポイントでは充電料金の大幅割引を受けられるようにする。サービスはマドリードやバルセロナ、マラガ、セビリアで開始し、国内の他の都市にも順次拡大していく。

レプソルは 1,200 カ所を超える公共充電ポイントの設置を進め、このうち 520 カ所が稼働している。充電ポイントの大半はサービスステーション内に設けられている。[環境ニュース]

【オランダ—政治】

オランダ、北海で露の破壊工作準備を阻止

オランダの情報機関の軍情報保安局（MIVD）は 20 日に公表した最新の報告書で、ロシアがオランダ領北海で重要インフラを標的に進めていた情報収集活動を阻止したと明らかにした。事業者にも警戒を呼びかけている。フィナンシャル・タイムズなどが伝えた。

報告書は MIVD が情報総合情報保安局（AIVD）と共同でまとめたもので、ロシアが北海の海底ケーブルや洋上風力発電所、ガスパイプラインなどを狙って、諜報や妨害・破壊工作およびその準備を行っていたことが指摘されている。

MIVD のヤン・スウィレンス将軍は記者会見で、数カ月前に北海でエネルギーインフラの情報収集を試みたロシアの船舶を発見し、オランダ海軍と沿岸警備隊が

護送したことを明らかにした。

報告書では、ロシアの諜報員が欧米の制裁対象となっている品目の調達と輸送を秘密裏に行おうとする動きなどにも触れている。オランダの当局者は、ロシアは特に洋上風力発電所に興味を持っているとした上で、領海内の偵察能力を強化していると述べた。

一方、オランダ政府は 19 日、ロシアの外交官 10 人を国外退去させると発表した。いずれも外交官を装った諜報員だと判断したため。また、アムステルダムにあるロシアの通商代表部の閉鎖を命じるとともに、ロシアのサンクトペテルブルクにあるオランダ領事館を閉鎖することも明らかにしている。

【ポルトガル—車両】

ポルトガル自動車生産、1月は17.4%増加

ポルトガル自動車協会（ACAP）は、1月の自動車生産台数が2万547台となり、前年同月比14%増加したと発表した。乗用車に限ると17.4%増の1万3,465台だった。

乗用車の生産台数をメーカー別に見ると、ドイツのフォルクスワーゲン（VW）が18.4%増の1万1,480台で首位。2位は仏シトロエンで783台と、17.5%減った。3位は仏プジョーで15.6%増の668台だった。欧米ステランティス傘下の独オペルは29%増の249台となっている。

乗用車の輸出台数は1万3,393台で、生産台数の99.5%を占めた。

ポルトガルの乗用車生産台数（メーカー別、2023年1月）

メーカー	1月		
	生産台数	シェア(%)	前年同月比増減(%)
フォルクスワーゲン	11,480	85.3	18.4
シトロエン	783	5.8	-17.5
フィアット	285	2.1	-
オペル	249	1.8	29.0
セアト	0	0.0	-100.0
プジョー	668	5.0	15.6
合計	13,465	100.0	17.4

出所：ACAP

【スイス—経済】

スイスの時計輸出、1月は8.6%拡大

スイス時計協会は21日、1月の時計輸出額が18億5,580万スイスフラン（20億1,000万ドル）となり、前年同月比8.6%増加したと発表した。主要6市場は中国と日本を除き軒並み好調だった。

輸出先の上位6カ国・地域は合わせて10億440万スイスフランと、7%拡大。うち米国は26.3%増えた。シンガポールは19.7%、香港は10.3%それぞれ増加。英国は5.2%伸びている。一方、中国は17.3%減り、日本は0.8%のマイナスだった。これら6カ国・地域が全体に占める割合は54.1%だった。

貿易収支は黒字拡大

スイス連邦関税庁が発表した1月の輸出額は225億5,100万スイスフランとなり、季節要因・インフレ調整後の実質ベースで前年比2.5%増加した。輸入額は194億3,300万スイスフランと実質0.2%伸びた。貿易収支は31億1,800万スイスフランの出超で、黒字は前月から約3億1,000万スイスフラン拡大している。

トルコ南部ハタイ県で地震、6人死亡

トルコ南部ハタイ県アンタキヤ（Antakya）付近で20日午後8時4分（現地時間）マグニチュード（M）6.4の地震が発生した。国内では少なくとも6人が死亡し、294人が負傷。シリアでも5人が死亡した。

震源地はシリア国境近くで、ヨルダンやイスラエル、エジプトでも揺れが感じられたという。さらに3分後には、M5.8の余震が起きた。

ハタイ県は先の地震で甚大な被害

を受け、震源地付近に残る人は少なかったとされる。このため、新たな地震での人的被害は比較的抑えられたとみられている。

トルコのエルドアン大統領はこの日、先の地震で約11万8,000棟の建物が深刻な被害を受けたか倒壊したとし、3月には20万戸弱の住宅建設に着手すると表明。がれきの撤去完了も近く、これまでに11万4,834人が救出されたと明らかにした。

トルコでは6日、南東部ガジアンテプ県付近とカフラマンマラシュ県でそれぞれM7.7とM7.6の地震が発生。その後、6,000回以上の余震が確認された。死者数はトルコとシリアを合わせ、少なくとも4万7,000人に上る。



【ロシア—政治】

プーチン大統領が教書演説

新 S T A R T の履行停止を表明

ロシアのプーチン大統領は 21 日、連邦議会で施政方針を示す年次教書演説を行い、開始から間もなく 1 年となるウクライナ侵攻について説明した。ロシアは「困難な転換期」を迎えているとし、国民 1 人 1 人が担う責任は大きいと強調。紛争過熱の原因は全面的に欧米諸国にあると批判し、米国と 2010 年に締結した新戦略兵器削減条約（新 S T A R T）の履行を停止する方針も打ち出した。

1 時間 45 分に及ぶ演説の大部分は、ウクライナ問題に費やされた。同大統領は、この問題が「ロシアとその国民の未来を決める歴史的イベントとなる」としている。ウクライナ国民は、同国政府と欧米諸国の人質となっていると訴え、欧米諸国は地域紛争を世界規模の対決局面へと転換しようとしており、ロシアは存亡の危機に置かれているとの考えを示した。

同大統領は「欧米諸国がロシアを戦略的に打ち負かし、わが国の核施設に忍び込むことを狙っている」ため、「新 S T A R T への参加停止を余儀なくされた」としている。その上で、「米国は新種の核兵器を開発している」と訴え、「ロシア国防省と国営原子力企業ロスアトムは国産核兵器をテストする準備を整えるべき」との

考えを示した。米国が核実験を行えば、ロシアも実施するとしている。

対ロシア経済制裁については、制裁を科した国々は自らインフレやエネルギー危機を引き起こしている一方、ロシア経済は欧米諸国の予想以上に堅調で、「ロシア国民を苦しませようとする目論見は実現していない」と強調した。国内企業に対しては、支援を求めるより新規事業の開発や投資に努めるよう呼びかけるとともに、欧米諸国への投資が安全でないことが明らかになったと指摘している。

米大統領はポーランドで演説

米国のバイデン大統領はこの日、ポーランドの首都ワルシャワを訪問し、同国のドゥダ大統領と会談した。両首脳は、ウクライナ支援や対ロシア経済制裁、北大西洋条約機構（N A T O）強化での協力について協議した。

バイデン大統領は会談後の演説で、ロシアのウクライナ侵攻開始後の 1 年で、N A T O は以前にもまして強化したとの考えを示すとともに、米国とポーランドのウクライナに対する支援は揺るぎないと強調した。

NEWS RELEASE

NNAでは、日本企業に関わる話題を積極的に取り上げています。
ニュースリリース等、いただける資料がございましたら、是非とも
弊社編集部宛 (editors@emb-media.com) に直接お送りください!!

【ポーランド—経済】

ポーランドのインフレ率、1月は17.2%

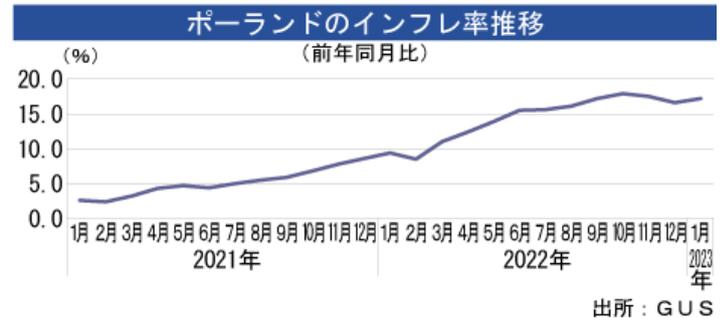
ポーランド中央統計局（GUS）は、1月の消費者物価指数（CPI、速報値）が前年同月比17.2%上昇したと発表した。2022年12月の16.6%から伸びが加速した。

分野別に見ると、電気・ガス・その他燃料は34%上昇。食品・非アルコール飲料は20.7%伸び、個人輸送機器向け燃料は18.7%値上がりした。

CPIは、前月比では2.4%上昇。食品・非アルコール飲料は1.9%上向いた。電気・ガス・その他燃料は10.4%上昇。個人輸送機器向け燃料は横ばいだった。

中銀のポーランド国立銀行（NBP）は先に、主要政策金利（1週間物のリファレンス・レート）を6.75%に

維持すると発表した。5会合連続で据え置いている。



【ブルガリア—製造】

ドロナミクス、MENA進出に向け資金調達

ブルガリアの無人航空機（UAV）メーカーのドロナミクスは、アラブ首長国連邦（UAE）での合弁会社の設立に向け、12カ国のベンチャーキャピタル（VC）ファンドやエンジェル投資家などから4,000万ドルを調達したと発表した。

これは資金調達ラウンド「シリーズA」の前段に相当。UAEアブダビ首長国のタワザン戦略開発基金（SDF）、英国の投資会社ファウンダーズ・ファクトリー

（Founders Factory）、オーストリアのスピードインベスト（Speedinvest）、ブルガリアのイレブン・キャピタル、ルーマニアのシードブリンク（SeedBlink）などが出資に加わった。SDFは合弁会社の主要パートナーになるため、大規模な追加投資も予定しているという。

ドロナミクスは最近、欧州委員会から250万ユーロの補助金を獲得。今後、UAEをハブに中東・北アフリカ（MENA）事業を展開する考えだ。

【ロシア—経済】

ロシア経済、2022年は2.1%縮小

ロシア連邦統計局（ロスタット）は20日、2022年の国内総生産（GDP、速報値）が前年同期比2.1%減少したと発表した。ウクライナ侵攻を受けた欧米諸国による制裁の影響を受けたものの、縮小幅は予想を下回った。

最も落ち込んだのは卸売り・小売りで、12.7%減少。

水道・下水・廃棄物管理は6.8%、製造業は2.4%それぞれ縮小した。運輸は1.8%減った。半面、農林水産業は6.6%拡大。建設業は5%、ホテル・レストランは4.3%それぞれ伸びた。

中銀は先に、今年のGDPがマイナス1～プラス1%、24年は0.5～2.5%になるとの予想を示している。

NNA POWER

欧州企業よもやま話

知られざる業界トップや、意外な成り立ちを持つ超有名企業など、欧州を代表する企業を1社ずつ紹介していきます。毎週水曜日掲載。

自動車・二輪車統計

自動車

欧州二輪車

英独仏など欧州主要国の自動車・二輪車統計（表・グラフ）がまとめて閲覧できます。

乗用車販売	商用車販売
乗用車生産	欧州二輪車統計 etc

※これらのコンテンツを閲覧するには、有料WEBサービスをご契約いただく必要がございます。営業部までお問い合わせください。

1 月の欧州国別新車登録台数

欧州の新車登録台数

(国別、2023 年 1 月)

	1 月		増減 (%)	1 月累計		増減 (%)
	2023 年	2022 年		2023 年	2022 年	
オーストリア	18,850	15,619	20.7	18,850	15,619	20.7
ベルギー	39,847	33,947	17.4	39,847	33,947	17.4
ブルガリア	2,227	2,029	9.8	2,227	2,029	9.8
クロアチア	3,360	2,944	14.1	3,360	2,944	14.1
キプロス	1,275	1,111	14.8	1,275	1,111	14.8
チェコ	17,137	16,263	5.4	17,137	16,263	5.4
デンマーク	10,403	9,402	10.6	10,403	9,402	10.6
エストニア	1,773	1,724	2.8	1,773	1,724	2.8
フィンランド	7,175	7,882		7,175	7,882	-9.0
フランス	111,939	102,899	8.8	111,939	102,899	8.8
ドイツ	179,247	184,112	-2.6	179,247	184,112	-2.6
ギリシャ	10,532	5,522	90.7	10,532	5,522	90.7
ハンガリー	8,314	8,091	2.8	8,314	8,091	2.8
アイルランド	27,318	25,014	9.2	27,318	25,014	9.2
イタリア	128,437	107,885	19.0	128,437	107,885	19.0
ラトビア	1,375	1,199	14.7	1,375	1,199	14.7
リトアニア	2,036	2,241	-9.1	2,036	2,241	-9.1
ルクセンブルク	3,726	3,300	12.9	3,726	3,300	12.9
マルタ	421	422	-0.2	421	422	-0.2
オランダ	32,845	30,848	6.5	32,845	30,848	6.5
ポーランド	35,046	28,975	21.0	35,046	28,975	21.0
ポルトガル	14,639	9,867	48.4	14,639	9,867	48.4
ルーマニア	12,266	9,337	31.4	12,266	9,337	31.4
スロバキア	6,680	5,739	16.4	6,680	5,739	16.4
スロベニア	4,425	4,320	2.4	4,425	4,320	2.4
スペイン	64,147	42,377	51.4	64,147	42,377	51.4
スウェーデン	14,601	19,893	-26.6	14,601	19,893	-26.6
EU 合計	760,041	682,962	11.3	760,041	682,962	11.3
アイスランド	732	884	-17.2	732	884	-17.2
ノルウェー	1,860	7,957	-76.6	1,860	7,957	-76.6
スイス	16,437	15,899	3.4	16,437	15,899	3.4
EFTA	19,029	24,740	-23.1	19,029	24,740	-23.1
英国	131,994	115,087	14.7	131,994	115,087	14.7
EU+EFTA+英国	911,064	822,789	10.7	911,064	822,789	10.7

出所：欧州自動車工業会（EU のうちマルタは含まれていない）

1月の欧州メーカー別新車登録台数

欧州30カ国の新車登録台数

(メーカー別、2023年1月)

	1月					1月累計				
	シェア (%)		登録台数		増減 (%)	シェア (%)		登録台数		増減 (%)
	2023年	2022年	2023年	2022年		2023年	2022年	2023年	2022年	
VWグループ	26.1	25.8	238,000	212,657	11.9	26.1	25.8	238,000	212,657	11.9
フォルクスワーゲン	11.0	10.5	100,213	86,223	16.2	11.0	10.5	100,213	86,223	16.2
シュコダ	5.6	5.4	51,241	44,204	15.9	5.6	5.4	51,241	44,204	15.9
アウディ	5.3	5.3	48,241	43,652	10.5	5.3	5.3	48,241	43,652	10.5
セアト*	2.3	2.9	20,968	24,063	-12.9	2.3	2.9	20,968	24,063	-12.9
ボルシェ	0.9	1.0	8,597	8,001	7.4	0.9	1.0	8,597	8,001	7.4
クブラ	0.9	0.7	8,249	5,941	38.8	0.9	0.7	8,249	5,941	38.8
その他**	0.1	0.1	491	573	-14.3	0.1	0.1	491	573	-14.3
ステランティス	17.2	19.1	156,553	156,807	-0.2	17.2	19.1	156,553	156,807	-0.2
プジョー	5.1	6.3	46,789	52,171	-10.3	5.1	6.3	46,789	52,171	-10.3
フィアット***	3.5	3.4	31,828	27,614	15.3	3.5	3.4	31,828	27,614	15.3
オペル/ボクスール	3.2	4.0	29,048	32,695	-11.2	3.2	4.0	29,048	32,695	-11.2
シトロエン	3.0	3.2	27,152	26,665	1.8	3.0	3.2	27,152	26,665	1.8
ジープ	1.1	1.1	9,927	9,147	8.5	1.1	1.1	9,927	9,147	8.5
DS	0.4	0.4	3,954	3,227	22.5	0.4	0.4	3,954	3,227	22.5
ランチア/クライスラー	0.4	0.4	3,586	3,271	9.6	0.4	0.4	3,586	3,271	9.6
アルファロメオ	0.4	0.2	3,430	1,652	107.6	0.4	0.2	3,430	1,652	107.6
その他****	0.1	0.0	839	365	129.9	0.1	0.0	839	365	129.9
ルノーグループ	10.4	9.3	94,889	76,524	24.0	10.4	9.3	94,889	76,524	24.0
ダチア	5.3	4.1	47,998	34,115	40.7	5.3	4.1	47,998	34,115	40.7
ルノー	5.1	5.1	46,714	42,221	10.6	5.1	5.1	46,714	42,221	10.6
アルピーヌ	0.0	0.0	177	188	-5.9	0.0	0.0	177	188	-5.9
現代グループ	9.4	10.3	85,444	84,846	0.7	9.4	10.3	85,444	84,846	0.7
起亜	5.1	5.7	46,094	47,174	-2.3	5.1	5.7	46,094	47,174	-2.3
現代	4.3	4.6	39,350	37,672	4.5	4.3	4.6	39,350	37,672	4.5
トヨタグループ	8.0	8.0	73,299	65,796	11.4	8.0	8.0	73,299	65,796	11.4
トヨタ	7.7	7.6	69,978	62,485	12.0	7.7	7.6	69,978	62,485	12.0
レクサス	0.4	0.4	3,321	3,311	0.3	0.4	0.4	3,321	3,311	0.3
BMWグループ	6.1	7.6	55,448	62,173	-10.8	6.1	7.6	55,448	62,173	-10.8
BMW	5.0	5.7	45,147	47,003	-3.9	5.0	5.7	45,147	47,003	-3.9
ミニ	1.1	1.8	10,300	15,170	-32.1	1.1	1.8	10,300	15,170	-32.1
フォード	4.1	4.7	37,609	38,380	-2.0	4.1	4.7	37,609	38,380	-2.0
メルセデス・ベンツ・グループ	3.9	4.7	35,977	38,873	-7.4	3.9	4.7	35,977	38,873	-7.4
メルセデス・ベンツ	3.8	4.5	34,632	37,166	-6.8	3.8	4.5	34,632	37,166	-6.8
スマート	0.1	0.2	1,345	1,707	-21.2	0.1	0.2	1,345	1,707	-21.2
ボルボ	2.3	2.4	20,736	19,685	5.3	2.3	2.4	20,736	19,685	5.3
日産	2.1	1.9	19,343	15,950	21.3	2.1	1.9	19,343	15,950	21.3
マツダ	1.6	1.3	14,950	10,520	42.1	1.6	1.3	14,950	10,520	42.1
スズキ	1.4	1.3	12,581	10,432	20.6	1.4	1.3	12,581	10,432	20.6
ジャガー・ランドローバー	1.1	0.9	9,729	7,629	27.5	1.1	0.9	9,729	7,629	27.5
ランドローバー	0.9	0.8	8,008	6,194	29.3	0.9	0.8	8,008	6,194	29.3
ジャガー	0.2	0.2	1,721	1,435	19.9	0.2	0.2	1,721	1,435	19.9
テスラ	1.2	0.1	9,469	844	1021.9	1.2	0.1	9,469	844	1021.9
ホンダ	0.5	0.7	4,690	5,467	-14.2	0.5	0.7	4,690	5,467	-14.2
三菱	0.3	0.5	2,496	3,747	-33.4	0.3	0.5	2,496	3,747	-33.4

*クブラを含む/**ベントレー、ブガッティ、ランボルギーニを含む/**アバルトを含む****ダッジ、マセラティ、RAMを含む 出所: ACEA

(Bloomberg より作成)

海外主要市場の商品市況

取引所・時間	銘柄	直近値	前日比	取引所・時間	銘柄	単位	直近値	前日比
LME (20日 終値)	銅先物	9141.50	154.00	NYMEX (20日 終値)	WTI原油先物	バレル	77.13	0.79
	銅現物	9115.50	165.25		天然ガス先物	MMBTU	2.232	-0.04
	アルミニウム先物	2457.50	70.00		ガソリン先物	ガロン	244.38	3.56
	アルミニウム現物	2419.50	73.00	COMEX (20日 終値)	灯油先物	ガロン	274.89	3.68
	すず先物	26700.00	844.00		金先物	トロイオンス	1850.3	0.10
	すず現物	26490.00	831.00		銀先物	トロイオンス	21.97	0.11
	鉛先物	2154.50	89.50	SICOM(21日 終値)	ゴムRSS3先物	キログラム	163.90	6.90
	鉛現物	2151.51	95.26	シカゴ (20日 終値)	小麦先物	ブッシェル	776.25	0.00
	ニッケル先物	26932.00	1139.00		大豆先物	ブッシェル	1522.25	1.00
	ニッケル現物	25955.00	355.00		トウモロコシ先物	ブッシェル	677.50	2.50
	亜鉛先物	3126.00	68.00	ICE(20日 終値)	砂糖先物	ポンド	19.8	0.03
	亜鉛現物	3164.50	78.75	日本(21日19時27分)	ナフサ先物	トン	748.5	-2.25
上海 (21日 終値)	亜鉛先物	23510.00	330.00	ドバイ(21日14時27分)	ドバイ原油	バレル	80.99	-0.52
	金先物	412.26	0.54	ロンドン(21日11時27分)	北海ブレント	バレル	82.93	-0.06
	鉛先物	15360.00	210.00	SICOM=シンガポール商品取引所				
	銅先物	69830.00	790.00	ICE=インターコンチネンタル取引所 (アメリカ/アトランタ)				
	鋼線先物	4868.00	86.00	※括弧内のデータ取得時間はいずれも現地時間				
	アルミニウム先物	18810.00	145.00	※限月はLME先物が3カ月、そのほかは中心限月				

LME=ロンドン金属取引所

NYMEX=ニューヨーク・マーカンタイル取引所

COMEX=ニューヨーク商品取引所

※LME、上海の単位：上海・金(グラム)を除き全てトン

※値：SICOM、シカゴは米セント。上海は中国元。それ以外は米ドル

■為替クロスレート 2023/2/21 0:00 JST (日本標準時)

通貨コード	JPY	USD	EUR	GBP	CNY	HKD	TWD	KRW	THB	VND	MMK	MYR	SGD	IDR	PHP	INR	AUD	NZD
日本円		0.0074	0.0070	0.0062	0.0510	0.0582	0.2259	9.6265	0.2567	176.149	15.55457	0.0329	0.0099	112.765	0.4092	0.6147	0.0108	0.0119
米ドル	134.7000		0.9359	0.8306	6.8771	7.8424	30.4280	1295.96	34.5800	23727.0	2095.200	4.4328	1.3384	15190.0	55.0800	82.7988	1.4533	1.6033
ユーロ	143.470	1.0685		0.8874	7.3481	8.3795	32.5120	1384.72	36.9484	25352.1	2238.70	4.7364	1.4301	16230.4	58.8524	88.4697	1.5528	1.7131
英国ポンド	161.661	1.2039	1.1268		8.2797	9.4418	36.6338	1560.27	41.6326	28566.1	2522.51	5.3369	1.6114	18288.0	66.3135	99.6855	1.7497	1.9303
中国人民幣元	19.5890	0.1454	0.1361	0.1208		1.1404	4.4245	188.446	5.0283	3450.15	304.663	0.6446	0.1946	2208.78	8.0092	12.0398	0.2113	0.2331
香港ドル	17.1759	0.1275	0.1193	0.1059	0.8769		3.8799	165.250	4.4094	3025.48	267.163	0.5652	0.1707	1936.91	7.0234	10.5578	0.1853	0.2044
台湾ドル	4.4271	0.0329	0.0308	0.0273	0.2260	0.2577		42.5910	1.1365	779.775	68.8576	0.1457	0.0440	499.211	1.8102	2.7211	0.0478	0.0527
韓国ウォン	0.1039	0.0008	0.0007	0.0006	0.0053	0.0061	0.0235		0.0267	18.3084	1.61672	0.0034	0.0010	11.7210	0.0425	0.0639	0.0011	0.0012
タイバツ	3.8957	0.0289	0.0271	0.0240	0.1989	0.2268	0.8799	37.4772		686.148	60.5899	0.1282	0.0387	439.271	1.5928	2.3944	0.0420	0.0464
ベトナムドン	0.0057	0.00004	0.00004	0.00004	0.00029	0.00033	0.0013	0.055	0.0015		0.08830	0.0002	0.0001	0.6402	0.0023	0.0035	0.00006	0.0001
ミャンマーチャット	0.0643	0.00048	0.00045	0.00040	0.00328	0.00374	0.01452	0.61854	0.01650	11.3245		0.0021	0.0006	7.2499	0.02629	0.03952	0.00069	0.00077
マレーシアリンギ	30.3680	0.2256	0.2111	0.1874	1.5514	1.7692	6.8643	292.357	7.8009	5352.60	472.658		0.3019	3426.73	12.4256	18.6787	0.3278	0.3617
シンガポールドル	100.6440	0.7472	0.6993	0.6206	5.1383	5.8595	22.7346	968.290	25.8368	17727.9	1,565.45	3.3120		11349.37	41.1536	61.8640	1.0858	1.1979
インドネシアルピア	0.0089	0.00007	0.00006	0.00005	0.00045	0.00052	0.0020	0.0853	0.0023	1.5620	0.13793	0.0003	0.0001		0.0036	0.0055	0.0001	0.0001
フィリピンペソ	2.4436	0.0182	0.0170	0.0151	0.1249	0.1424	0.5524	23.5287	0.6278	430.773	38.0392	0.0805	0.0243	275.781		1.5032	0.0264	0.0291
インドルピー	1.6267	0.0121	0.0113	0.0100	0.0831	0.0947	0.3675	15.652	0.4176	286.562	25.3047	0.0535	0.0162	183.46	0.6652		0.0176	0.0194
オーストラリアドル	92.6870	0.6881	0.6440	0.5715	4.7321	5.3964	20.9375	891.75	23.7945	16326.5	1441.707	3.0502	0.9210	10452.24	37.9005	56.9739		1.1033
ニュージーランドドル	84.0150	0.6237	0.5837	0.5180	4.2892	4.8913	18.9779	808.290	21.5675	14798.5	1,306.776	2.7647	0.8348	9474.00	34.3534	51.6416	0.9064	

NNAは、メディア事業を通じて、グローバルビジネスにかかわるすべての人と企業に貢献します。

■NNAグループ

https://www.nna.jp/corp_contents/company/office

【東京】株式会社NNA 本社

【福岡】株式会社NNA 福岡支局

【韓国】NNA JAPAN CO., LTD. SEOUL BUREAU、SEOUL BRANCH

【上海】上海時迅商務諮詢有限公司

【北京】北京時迅商務諮詢有限公司

【広州】広州時迅商務諮詢有限公司

【香港】NNA HONG KONG CO., LTD.

【台湾】香港商亞洲信息網絡有限公司台湾分公司

【フィリピン】NNA PHILIPPINES CO., INC.

【タイ】NNA (THAILAND) CO., LTD.

【ベトナム】NNA VIETNAM CO., LTD.

【マレーシア】NNA (MALAYSIA) SDN. BHD.

【シンガポール】NNA SINGAPORE PTE. LTD.

【インド】NNA SINGAPORE PTE. LTD. (INDIA LIAISON OFFICE)

【インドネシア】PT. NNA INDONESIA

■提携会社

【オーストラリア】NNA AUSTRALIA PTY. LTD.

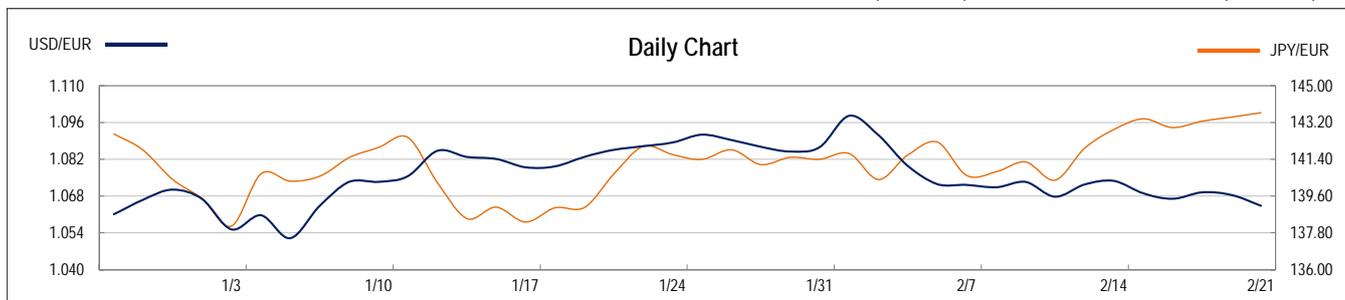
【英国】Economic Media Bulletin Limited (EMB)

Bloombergより作成の参考値

マーケット情報 為替と株式

為替											
地域	現地通貨	更新	JPY/現地	現地/USD	現地/EUR	地域	通貨	更新	JPY/現地	現地/USD	現地/EUR
オセアニア	ニュージーランドドル	21日	84.0150	1.6033	1.7079	アジア	ベトナムドン	21日	0.005677	23,727.00	25,288.00
	オーストラリアドル	21日	92.6870	1.4533	1.5481		欧州	ユーロ	21日	143.6900	0.9395
アジア	日本円	21日	1.0000	134.700	143.500	英国ポンド		21日	163.4440	0.8259	0.8791
	韓国ウォン	21日	0.10388	1,295.960	1,383.180	スイスフラン		21日	145.4960	0.9279	0.9877
	中国人民元	21日	19.5890	6.8771	7.3256	デンマーククローネ		21日	19.3020	6.9940	7.44430
	香港ドル	21日	17.1759	7.8424	8.3543	ロシアルーブル		21日	1.8017	74.9479	79.6115
	台湾ドル	21日	4.4271	30.4280	32.4630	ハンガリーフォリント		21日	0.37487	359.9800	383.1800
	フィリピンペソ	21日	2.4436	55.0800	58.7646	ポーランドズロチ		21日	30.2456	4.4629	4.7504
	シンガポールドル	21日	100.6440	1.3384	1.4257	チェココルナ		21日	6.0547	22.2943	23.7290
	マレーシアリンギ	21日	30.3680	4.4328	4.7269	スウェーデンクローナ		21日	13.0028	10.3813	11.0499
	タイバーツ	21日	3.8957	34.5800	36.837	北米		米ドル	21日	134.9900	1.0000
	インドネシアルピア	21日	0.008868	15,190.00	16,201.02		カナダドル	21日	99.6960	1.3540	0.7386
インドルピー	21日	1.6267	82.7988	88.2876	中南米	メキシコペソ	21日	7.3104	18.4614	19.6503	

オセアニア・アジア：19:30 JST(日本標準時)、欧州・北米・中南米：06:00 JST(日本標準時)時点



株式														
地域	マーケット	指数	更新	終値	前営業日比	年初比	地域	マーケット	指数	更新	終値	前営業日比	年初比	
オセアニア	ウェリントン	NzSX50	21日	11,801.49	-94.56	214.01	アジア	ジャカルタ	JSX	21日	6,873.41	-21.31	22.42	
	シドニー	ASX	21日	7,544.60	-7.90	413.50		マニラ	Composite PSE	21日	6,800.96	56.84	214.95	
アジア	東京	日経平均	21日	27,473.10	-58.84	1,756.24		ホーチミン	ベトナム株価指数	21日	1,082.23	-4.46	38.33	
		TOPIX	21日	1,997.46	-2.25	129.31		ムンバイ	SENSEX30	21日	60,672.72	-18.82	-495.07	
	ソウル	総合	21日	2,458.96	3.84	233.29		欧州	ロンドン	FTSE 100	21日	7,977.75	-36.56	423.66
		KOSDAQ	21日	793.42	4.53	121.91			フランクフルト	DAX	21日	15,397.62	-79.93	1,328.36
	上海	B株	21日	299.31	0.79	14.67			パリ	CAC40	21日	7,308.65	-26.96	714.08
	深セン	B株	21日	1,234.90	0.36	74.22			アムステルダム	AEX	21日	757.66	-4.97	56.50
	香港	ハンセン	21日	20,529.49	-357.47	384.20			ミラノ	FTSEMIB	21日	27,409.34	-187.67	3,251.06
		ハンセンH	21日	6,925.07	-138.87	91.09			マドリード	IBEX35	21日	9,252.10	-29.20	882.40
	台北	加権	21日	15,563.00	11.77	1,338.88	ブリュッセル		BEL20	21日	3,901.11	-25.97	147.89	
	シンガポール	ST指数	21日	3,306.86	-1.89	61.06	チューリヒ		SMI	21日	11,282.16	15.48	303.52	
クアラルンプール	KLSE総合	21日	1,474.01	0.55	0.02	北米	ニューヨーク		ダウ	21日	33,129.59	-697.10	-6.78	
バンコク	SET	21日	1,668.63	10.94	-10.34		NASDAQ		21日	11,492.30	-294.97	1,105.32		
							トロント	トロント300	21日	20,252.64	-262.60	808.87		

北米：21:00 GMT (+6:00 JST(日本標準時)) 時点

